

サンアート 転写紙JET淡色用

※各社インクジェットプリンタに対応しています。



白色Tシャツ用

セット内容 転写紙 5枚、仕上げ紙 1枚(各A4サイズ)、説明書 1枚
転写できる布 淡色布地(白色・淡いベージュなど)に利用できます。袋: PP
 Tシャツなど綿100%及び綿ポリ。ただし、防水加工のものはさけてください。



インクジェットプリンタ用熱転写紙の使い方

ご注意

一度転写プリントしたものはがせません。この説明書をよく読んでからご使用ください。この転写紙で制作したTシャツは、個人の楽しみ用(ホビー用)としてお使いください。

Step1 まずは、準備!!



Step4 転写紙をはがします!!

- アイロンをかけた布が完全に冷めるまで待ってから、転写紙の紙をはがします。



はがすときはコーナからめくると簡単!!

Step2 反転プリント!!

- トリミングしやすいように画像の回りに1cm位の余白をもたせて、パソコンで画像作成します。インクジェットプリンタで転写紙の表面に反転プリントします。用紙設定は下表対応プリンタを参照してください。にじみが多い場合は、濃度調整してください。



反転してプリントしてね!!

Step5 仕上げ紙でもう一度アイロンをかけます!!

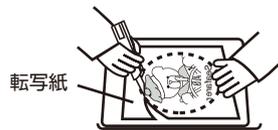
- 布の転写部分に仕上げ紙の表面をあて、もう一度アイロンプレスします。(この処理を怠ると、洗濯時に転写紙がはがれてしまいます。)
- アイロンの温度は180℃~190℃で(高温/綿・麻)。



少し力を入れて両手でかけるのがコツよ!!

Step3 まわりを切り、アイロンをかけます!!

- 図の点線のように、不要部分をハサミまたは、カッターでイラストにそって切ると、転写の際にきれいに仕上がります。
- Tシャツのプリントしたい部分に転写紙のプリント面を下にして置き、転写紙の裏から体重をかけるようにしっかり押さえアイロンプレスします。アイロンプレスは厚みのある安定した平らな台の上で行ってください。(アイロン台は軟らかく不安定なので、お勧めできません。)



アイロンは両手で!!
アイロンの温度は180℃~190℃(高温)でドライに!!



※洗濯時にははがれないように、特に転写紙の端は、よく押さえつけておきます。

Step6 できあがり!!

- アイロンをかけた布が完全に冷めてから、仕上げ紙をはがします。色移り、色落ちを防ぐため、一度洗濯してから着用してください。
- 洗濯時には、他の衣類とは必ず分けて洗濯してください。
- 仕上げ紙が足りなくなった場合はシリコンシート(別売)をお買い求めください。



いろいろなアイデアであなただけのオリジナルプリントを楽しもう!!

対応プリンタ

使用方法

STEP1 転写紙へのプリント

- トリミングしやすいように画面の回りに1cm位の余白をもたせて、パソコンで画像を作成します。
- インクジェットプリンタで転写紙の表面に画像を反転プリントします。
 - プリンタの用紙設定と印刷モードは、下記の表を参照して設定してください。にじみが多い場合は、濃度調整をしてください。

メーカー名	用紙設定(用紙種類) ※1	印刷モード
エプソン	アイロンプリントペーパー/普通紙	標準/きれい
キヤノン	Tシャツ転写紙/普通紙	標準/きれい ※2
ブラザー	普通紙	標準/きれい

- ※1:アイロンプリントペーパー/Tシャツ転写紙は、自動的に反転プリントになりますので、注意してください。
- ※2:「色調整」の「マニュアル調整」で「濃度」を「-5 ~ -10」に設定してください。
- スムーズな給紙の為には、前面カセット給紙ではなく、背面給紙がお勧めです(用紙が鋭角に曲がりにくく印字がスムーズとなります)
- 顔料インクは、インクの特性上、アイロンプレス後に全体的に黄色味が強くなった仕上がりにすることがあります。
- EPSON PXインク使用の全色顔料系インクプリンタにも対応していますが、インクが仕上げ紙に移る場合があるので、仕上げ紙は1回のみ使用としてください。
- デザインによりにじみが生じる場合があります。その場合は、用紙設定・印刷モードを変えたり、濃度調整を行い、インク量を調節してください。



UM107029



白色Tシャツ用

サンアート 転写紙JET淡色用

使用上の注意

この用紙はTシャツに熱転写することのできるインクジェットプリンタ専用の転写紙です。
この用紙を正しくお使い頂くためにご使用前に本書をよくお読みください。

⚠ 安全に関するご注意



- アイロンを使用しますので、やけど、火災にご注意ください。特にお子様だけによる取り扱いはおやめください。
- ご使用前に本製品とご使用になるアイロンの取扱い説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。



■使用上のご注意■

保管上の注意

- 転写紙は保管状態が悪いとプリントができない場合がありますので、高温多湿な場所、直射日光を避けて、曲がらないように保管してください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。

プリント時の注意

- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- プリンタの種類・印刷モード・インク・ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- インクジェットプリンタで転写紙に印刷した後は、長時間放置しないでください。日数が経つと、転写できなくなる場合があります。
- ベタの多い画像はプリンタによってローラー跡がつく場合があります。
- 用紙に反りがある場合は反りを矯正してフラットな状態でプリンタにセットしてください。
背面トレイで給紙できる場合は背面トレイを使用してください。

転写する布地の注意

- 綿100%の素材(防水加工など表面に特殊加工がされていないもの)
- 縦目、横目のどちらか大きい方の織り目の間隔が1mm以内のもの
※厚手の生地はお勧めできません。
- 高温により、色Tシャツは変色する場合がありますので、注意してください。

アイロンプレス時の注意

- 印刷後、インクが乾くまで(20~30分)十分に乾燥させてから転写してください。
- 布に折り目がある場合には、アイロンで折り目のしわをのばしてから転写して下さい。
- 家庭用アイロンスチームの穴がある場合は、その部分はムラが発生しやすいため、穴のない平らな部分を使用して転写して下さい。
温度ムラは、プリント仕上がりのムラにつながります。
- スチームアイロンはドライの状態でご使用下さい。又、温度は200℃以上に上げないでください。
- コードレスアイロンはアイロン中に温度が低下しやすいので、こまめに充電してください。
- アイロン台ではなくて厚みのある平らなもの(Tシャツを二つに折りたたんだものなど)を敷いた机(安定感があり熱に強い堅い台)の上などでのアイロン作業が望ましいです。
- ベタの多い画像の場合はアイロンで何度か加熱を繰り返してください。※焦げない程度で蒸気が出にくくなるまでが目安です。
- 転写紙および仕上げ紙の表裏を間違えないようにして下さい。逆に置くとアイロン面または仕上げ紙に樹脂がついてしまいます。
- 仕上げ紙はアイロンをかけた布が完全に冷めてからはがして下さい。冷めないうちにはがすと絵柄や樹脂がはげることがあります。
- 仕上げ紙は1回使用すると仕上げ紙の色が変わり、表面がざらざらになったりしますが使用可能です。
- 仕上げ紙は、10~20回程度使用できますので大切に保管して下さい。20回未満であっても転写された色が仕上げ紙に移ってくるようであれば使用しないで下さい。
- 全色顔料系プリンタの場合は、インクが仕上げ紙に移る場合があるので、仕上げ紙は1回だけの使用としてください。
- 顔料インクプリンタを使用すると、インクの特性上、アイロンプレス後に全体的に黄色味が強くなった仕上がりになることがあります。
- 布地に転写されたものははがすことができませんので、テストをしてから本番をして下さい。また、失敗の責任は負いかねますのでご了承ください。

着用時の注意

- 転写プリント後、24時間以上経過してから洗濯した後、着用されることをお勧めします。
- 転写プリント品を着用したまま、水や海水(塩水)につかったり、泳いだりしないでください。にじむことがあります。



■転写した布地を洗濯するときのご注意■

- 転写紙の表面にアイロンプレスすることで水性インクが染まり、色落ちしにくくなりますが、はじめは余分なインクが多少流れ出てきます。
- ドライクリーニングは色落ちの原因になりますのでしないでください。
- 漂白剤や乾燥機は使用しないでください。
- 洗濯してもきれいですが、万一転写物の一部にはがれ、浮き上がりが見られたら再度仕上げ紙を介して加熱加圧することをお勧めします。
- 洗濯機で洗う場合は、ネットに入れることをお勧めします。
- 洗濯は、水洗いにして下さい。30℃以上の温水や塩水での洗濯はお避け下さい。
- 汗および水に長時間放置しないでください。洗濯後はただちに広げて陰干しして下さい。
- 転写した部分にアイロンをかけるときは、必ずその部分に仕上げ紙を置いておこなってください。

Horizon

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F 事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4 TEL. 0422-48-5119(代) FAX. 0422-48-5009 www.horizon.co.jp